

テレワークに関する 体験型イベント

参加無料!

〈趣旨・目的〉

テレワークは、ICTを活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。

本イベントでは、労働者を対象にテレワークに係る労働関係法令についての解説や、パソコンを用いての体験等テレワークの導入に役立つ内容で開催いたします。



開催日程

開催日：2017年11月22日(水)

時間：10:00~12:00(開場 9:30)
14:30~16:30(開場 14:00)

定員：各30名

参加料：無料

参加要件：Windowsやブラウザ、パソコンの
基本操作ができる方

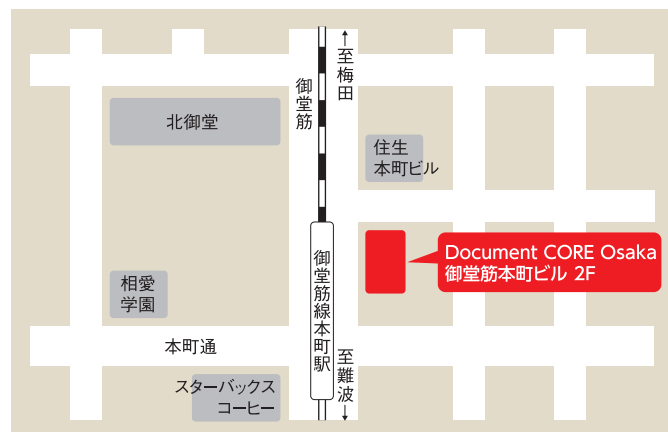
会場

富士ゼロックス
Document CORE Osaka
2F セミナールーム01

〒541-0053 大阪市中央区本町3-5-7
御堂筋本町ビル 2F
電話：06-6263-2151

※ご来場の際には、公共交通機関をご利用ください。
駐車場はございません。

地下鉄御堂筋線「本町駅」C階段3番出口すぐ



【お問い合わせ】

一般社団法人 日本テレワーク協会

担当：富吉
TEL：03-5577-4572 FAX：03-5577-4582
E-mail：seminar@japan-telework.or.jp
URL：http://teleworkevent.jp/

主催：厚生労働省

受託：一般社団法人 日本テレワーク協会

テレワーク月間とは

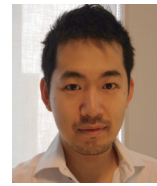
テレワーク推進フォーラム(総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、学識者、民間事業者等による構成)の主催により行われるテレワーク普及推進施策の1つです。
11月を象徴月間とし、テレワーク実施企業/団体/個人のみならず、関連の研究活動・啓発活動・支援活動などに係る皆様と広く手をつなぎ、働き方の多様性を広げる国民運動になることを目指します。

講師のご紹介



テレワーク実施時の労務管理上の留意点と事例紹介
 社会保険労務士法人NSR
 テレワークスタイル推進室 CWO **武田かおり** 氏
 社会保険労務士。総務省地域情報化アドバイザー。2008年～テレワーク専門相談員就任。厚生労働省・総務省事業にて全国での講演、企業・団体へのテレワーク導入相談に対応。「在宅勤務～導入のポイントと企業事例(共著)」、「テレワーク最前線(全24回)」労働新聞社にて連載はじめ、新聞・雑誌・TV出演等多数。

テレワーク体験講師のご紹介



情報通信機器利用によるテレワーク体験
 ネクストリード株式会社 代表取締役
 日本テレワーク協会 客員研究員 **小国幸司** 氏
 システム開発(SE)、外資の日本法人スタートアップのビジネス開発を経て、直近約15年は日本マイクロソフトに所属し、コミュニケーション製品のPMとしてマイクロソフトのテレワークプロジェクトを牽引。現在はフリーの立場で様々な業種・業態の企業を相手に各種新規プロジェクトのプランニング、マーケティング支援やコンサルティング活動など幅広い活動を行っている。

体験型イベントプログラム

〈午前の部〉	〈午後の部〉							
10:00 ~ 10:40	14:30 ~ 15:10	テレワーク実施時の労務管理上の留意点と事例紹介 社会保険労務士法人NSR テレワークスタイル推進室 CWO 武田かおり 氏 テレワークにおける就業開始・終了の労働時間の報告のルール等や、働く人からみたテレワークのメリットについて、わかりやすく解説いたします。さらに、テレワークによる働き方によって、育児・介護と仕事の両立等、ワークライフバランスを実現している導入企業の事例を紹介いたします。						
10:40 ~ 11:40	15:10 ~ 16:10	情報通信機器利用によるテレワーク体験 ネクストリード株式会社 代表取締役 日本テレワーク協会 客員研究員 小国幸司 氏 1人1台のパソコンを使用し、テレワークを体験いただきます。 <table border="1" data-bbox="351 958 1503 1182"> <tr> <td>普通の会議をテレワークで実現</td> <td>今いる場所から参加ができるテレワーク会議を体験し、ひとつの場所に集まる従来の会議との違いを確認します</td> </tr> <tr> <td>どこにいても社内の力をフル活用</td> <td>「会社に戻らないとわからない」が無くなる、営業先からでも社内の詳しい人の知識をフル活用するテレワークを体験します</td> </tr> <tr> <td>離れた場所からコンテンツを共同作成</td> <td>作成中のリーフレットのデザイン案を離れた場所から画面で確認するなど、テレワークでの「共同作成」を体験します</td> </tr> </table> テレワークに必要なツールをご紹介します。リモートからのアクセスの方式、コミュニケーションツール、それぞれの使い勝手について解説いたします。	普通の会議をテレワークで実現	今いる場所から参加ができるテレワーク会議を体験し、ひとつの場所に集まる従来の会議との違いを確認します	どこにいても社内の力をフル活用	「会社に戻らないとわからない」が無くなる、営業先からでも社内の詳しい人の知識をフル活用するテレワークを体験します	離れた場所からコンテンツを共同作成	作成中のリーフレットのデザイン案を離れた場所から画面で確認するなど、テレワークでの「共同作成」を体験します
普通の会議をテレワークで実現	今いる場所から参加ができるテレワーク会議を体験し、ひとつの場所に集まる従来の会議との違いを確認します							
どこにいても社内の力をフル活用	「会社に戻らないとわからない」が無くなる、営業先からでも社内の詳しい人の知識をフル活用するテレワークを体験します							
離れた場所からコンテンツを共同作成	作成中のリーフレットのデザイン案を離れた場所から画面で確認するなど、テレワークでの「共同作成」を体験します							
11:40 ~ 12:00	16:10 ~ 16:30	テレワーカーとの意見交換 実際にテレワーカーでもある講師と意見交換をいたします。						

「テレワークに関する体験型イベント」in Osaka (11/22) お申込書 申込み専用FAX番号: **03-5577-4582**

以下にご記入いただきFAXをお願いいたします。

※申込締切:11月16日(木)

参加希望時間(どちらかに○をご記入ください)		午前の部 10:00~12:00	午後の部 14:30~16:30
会社・団体名		部署名	
会社・団体ご住所	〒	電話番号	
1	お名前		
	ご連絡先メールアドレス		
2	お名前		
	ご連絡先メールアドレス		
3	お名前		
	ご連絡先メールアドレス		

■ウェブサイトからの申込み: <http://teleworkevent.jp/>

■電話での申込み: **03-5577-4572**